

GREEN RANGER NEWS

2022年5月号 Vol.337



NPO 法人蔵王のブナと水を守る会事務局
〒989-0231
宮城県白石市福岡蔵本字滝下102
URL <http://www.zao.org/>
e-mail mail@zao.org

植林木 2 本に無数のブナの花開く!!!

アナグマの森とリスの森のブナの木 2 本に、ついに数えきれないほど沢山の花が咲きました。アナグマの森の木は前回も開花した木ですが、リスの森の木は今回が初めてです。

ブナの花は、下から見上げると黒っぽい玉のように見えるのですが、枝を引き寄せてみると、下の写真のように淡い緑色の葉の間から雌花と雄花が咲いているのがわかります。圧倒されるほどの花の数で、嬉しさよりも驚きでいっぱいでした。西口先生が「ブナの森になるには 100 年かかる。」と話されていたので、生きている内に無数のブナの花を見ることは想像できませんでした。嬉しい、うれしい、想定外です！

皆さんも是非、自分の目でご覧ください。感動すること間違いなしです。ご案内しますよ。(白内)

新たに正会員へなられた皆さんへ

賛助会員から正会員へ移行いただいた皆さん、ありがとうございます。今後は、お礼状の送付は致しませんが、グリーンレンジャーニュースをお届けします。メールでの受信が可能な方は、(mail@zao.org)へご連絡ください。よろしく願いいたします。

「春を食べる会」を行いますよー

コロナ感染予防のため中止していた「春を食べる会」を、会員だけで小規模に実施します。

●と飲み物を持参してください。作業小屋前のコゴミを沢山お土産に持って帰れると思うので、入れ物も忘れずに！

■4月の活動報告

4月10日(日) 8m以上の樹木調査、苗畑整理

春霞か塵か、山に近づくとつれてスッキリとした青空となる。もう咲いているはずと、ちょっと寄り道。スハマソウの小さな白い花が待っていてくれた。カタクリの花もちらほら、シュンランはまだ蕾。また帰りに寄ると言い残し、作業小屋へ向かう。着くと、アナグマの森へ樹木計測調査に行く皆さんが準備万端で出て来て、出発した。

動物観察班へ同行。白石川沿いは桜が満開らしいが、ここは桜どころかコブシもまだ開いてくれない。雪の残っている彩遊の森水場に着くと、水たまりに黒い斑点を含んだ円形の寒天状の卵、

いつものアズマヒキガエルではない様な。次回が楽しみだが、ここは動物たちの水場、果たして生き残ってくれているのかと心配になる。

次にリスの森混交林へ。前回の動画で動物たちが競って臭い付けしていた「マーキングツリー」とでも呼ぼうか、その根元のキツネの糞を解剖してみた。植物の繊維もあるが動物の毛も、ネズミが食料とされたのだろうか。

次はアナグマの森へ。穴は、みんな雪から解放され、春の陽射しを浴びている。いい動画撮らせてね！

樹木調査班と合流。昨年より更に本数が多くなりバテバテの模様で、ウグイスやキジの声を聴く余裕もなさそうである。陽射しも強いせいか、「休憩、キューケイ」の叫びが入る。午前では終わらず、午後も作業を続けた。大変お疲れ様でした。理由にはありませんが、苗畑整理が今回もできず申し訳ありません。参加者：8名

植林したブナに花が咲き始めました。次回詳細報告できればと思っております。期待して下さい。



スハマソウ、カタクリ、キクザキイチゲ

4月24日(日) 自然観察(サクラ・スミレ類他)、お花見

山が笑う、芽吹き季節、途中の桜と蔵王の景色を見ようと早めに出発、花は残り少なく、曇り空、残念。

揃ったところで自然観察へ。春は1日と言わず成長していくので2週に一度の散策では追いつかない。彩遊の森で迎えてくれたスミレ、タチツボスミレが少なくなり、エイザンスミレが増えているのに驚く。前回ほんの少し顔を出していたフキノトウ、隣からもう小さなフキの葉が林床を覆っている。木々もそう、マンサクは花が終わり、クロモジやクマシデの花がもじもじと主張し始めている。桜も色々、自慢のオオヤマザクラもそろそろ終わり、サトザクラの世界に移るのかと、それぞれの生きざまを見せてくれる。そしてもうすぐ新緑の季節になる。昼食後、動物の観察記録を観る。いつも思うのは実際に見ていないこと、今日見たのはノウサギの糞とカエルだけだったなと残念がる。



ブナの花

帰りに、動物観察カメラの設置をしながら植林したブナの花はないか探す。アナグマの森に1本、リスの森に2本確認する。曇り空に黒点が無数に見える。手元に引いてもらう。ええっ！こんなになるとビックリ、雄しべと雌しべの違いを教えてください(写真参照)。みんな結実してほしいと願う。参加者：9名



雌花と雄花

■今後の活動案内

[例会]

集合時間 5月8日(日)10時

集合場所 作業小屋

内 容 春を食べる会(35周年記念誌完成祝い)、山菜採り

[例会]

集合時間 5月22日(日)10時

集合場所 作業小屋

内 容 アカマツ伐採と高所枝打ち、自然観察